

うちやま あんどう ゆみ
内山(安藤) 有美 UCHIYAMA Yumi

生活科学部 児童学科 講師
 E-mail : y-ando@shikoku-u.ac.jp
 TEL : 088-665-9795



PROFILE 研究者略歴	DATA 主な業績
<p>■生年月 1979年12月</p> <p>■学位 博士 (心理学)(名古屋大学/2014. 3)</p> <p>■学歴 愛知学院大学情報社会政策学部卒業(2002. 3) 名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士前期課程修了(2006. 3) 名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士後期課程満期退学(2009. 3) 名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士後期課程博士号取得(2014. 3)</p> <p>■主な職歴 中部大学・愛知学院大学非常勤講師(2009. 4) 鳴門教育大学予防教育科学センター研究補佐員(2012. 4) 鳴門教育大学(学部/修士課程)非常勤講師(2013. 4) 四国大学全学共通教育センター講師(2014. 4)</p> <p>■専門分野 教育心理学</p> <p>■現在の研究 現在は適応的な自己表現を獲得するための、アサーショントレーニングの開発を行っています。また、トレーニングの実施と、効果を検証するために、開発、実践、評価の一連のサイクルを繰り返しながら、有用性の高いプログラムを構築したいと考えています。多くの人がトレーニングを受けることで、自己表現についての認識を深め、自分らしい自己表現ができるようになることを目指します。</p> <p>■所属学会 日本教育心理学会、日本発達心理学会、日本パーソナリティ心理学会、日本青年心理学会</p> <p>■担当授業科目 [学 部] 心理学入門、自己と社会・地域論、初年次ゼミⅠ・Ⅱ、教育心理学、教育相談</p>	<p>■主な学会及び社会活動等</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 予防教育(小中学生対象の自己信頼心(自信)の育成、向社会性の育成など)の実践活動 (2012. 4~2014. 3) 2) 「思春期の子どものメンタルヘルス」研修会講師 (2013. 8) 3) 視点取得能力の向上を目指す非行少年用 VLF プログラムの実践報告(日本教育心理学会第54回総会「共感性の理論とその介入研究」自主シンポジウムでの話題提供) (2013. 11) 4) 学校予防教育プログラム TOP SELF「自己信頼心(自信)の育成」- 中学1年生での実施と効果- (共著、日本発達心理学会第25回大会 学会発表) (2014. 3) 5) 性役割と自己表現(日本教育心理学会第56回総会学会発表) (2014. 11) <p>■主な研究論文・著書等</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生における自己表現スタイルと場面特性との関連(単著、2009、カウンセリング研究、第42巻、pp.50-59) 2) 感情の教育(トレーニング)はどこまでできるか - 思いやり育成プログラム(VLF) - (2013、児童心理、pp.102-107、金子書房) 3) 非行少年における視点取得能力向上プログラムの介入効果 - 視点取得能力と自己表現スタイルの選好との関連 - (共著、2013、教育心理学研究、第61巻、pp.181-192) 4) 学校予防教育プログラム TOP SELF「自己信頼心(自信)の育成」- 中学1年生での実施と効果- (共著、2013、鳴門教育大学学校教育紀要、第28巻、pp.87-98) 5) 大学個別の教育理念に基づく学生調査- 四国大学スタンダードにおける「社会人基礎力」、「自己教育力」に着目して- (単著、2015、四国大学全学共通教育センター年報、第1号、pp. 87-96)